

広報 ちょうどいい生活宣言都市

2020年

ななかま

1 月号

No. 1050





目次 -CONTENTS-

広報なかま 2020年1月号

- 2 なかまでつなごう市民リレー
- 3 年頭のごあいさつ
- 4 確定申告 受付期間
- 6 まちのわだい
- 7 市からのお知らせ
- 10 なかま観光 News、みんながつながる福祉の輪
- 11 英語の架け橋、くらしのミカタ
- 12 ちいさなころではぐくむ人権 国保だより
- 13 健康ファミリー、ITO's Diary
- 14 くらしの情報
- 16 みんなのひろば
- 17 行事予定表・公共施設問合せ先
- 18 NAKAMA's Letter
わが家のすこやかちゃん

表紙のはなし -COVER STORY-

12月14日に底井野小学校で餅つき大会が行われました。1年生から順番にきねを持ち、上級生になるに従い力強さが増していきます。最後は、みんなで力を合わせてついた餅を保護者と一緒に丸めて食べ、1年の疲れを癒しました。



なかまでつなごう
市民リレー



人から人へとバトンをつなぎながら、キラリと輝く中間市民を紹介します。



歌野原 勝信さん(大辻町・81歳)

張り合いのある人生

私がオカリナを始めたきっかけは、陶芸で制作している人からプレゼントされたことでした。今は、自ら演奏する傍ら、教室で講師を務めています。オカリナは正確な音を出すのが難しく、シンプルな構造でありながら実に奥深い楽器です。

また、歌が好きなので「ハーモニック・パル」や「中間混声合唱団ドレミ」でコーラスをしています。コーラスの魅力は、やはりハーモニーの美しさです。

そして、オカリナとコーラスを融合させたグループ「ハーモニック・パル&オカリナ青い鳥」として、市内外の介護施設などで歌を披露しています。

昔から好奇心旺盛で、興味が沸いたことにはとにかく挑戦していました。そのおかげで、他にも陶芸や社交ダンス、川柳、園芸など多くの趣味を持っています。しかし、疲れを感じることはありません。張り合いのある毎日だからこそ、長年健康でいられるのだと思います。

年頭のごあいさつ

新年おめでとうございませぬ。市民のみなさまにおかれましては、気持ちも新たに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日本中が沸いた1年

昨年は天皇陛下が御即位され、新元号「令和」の時代が幕を開ける特別な年でした。日本中が祝賀ムードに沸いたパレードは、みなさんの記憶に新しいことと思います。

また、アジアで初めて開催されたラグビーワールドカップ2019日本大会では、「ONE TEAM」を合言葉に日本代表チームが躍動しました。闘志溢れるプレーやノースタイルの精神に世界中が感動と興奮に包まれ、まさにスポーツを通じて一つになった瞬間でした。

オリンピック聖火リレーが
中間市にやって来る

さて、今年のみなさんが待



1964年のオリンピック東京大会で、中間市を聖火ランナーが走る。

ち望む「東京2020オリンピック・パラリンピック」が開催されます。56年ぶりにあの感動が日本へやって来ると思うと、自然と気持ちも高ぶり、興奮を抑えきれません。本市におきましても、喜ばしいことに1964年の東京大会に続きオリンピック聖火リレーが実施されることになりました。5月13日には聖火ランナーが中間市内を走りますので、それを機にオリンピックの気運がより高まることでしょう。昨年末には聖火リレーの走行ルートが発表され、世界の祭典に向けた準備を着々と進めております。当日はみなさんの力で聖火リレーを盛り上げ、最高の思い出を作りましょう。

笑顔が絶えないまちづくり

本市の高齢化率は37%を超え、人口減少とともに少子高齢化が進む状況が続いております。しかしながら、まちの活力は失われるどころか以前にも増してみなぎっているように感じます。

「ケアアトランポリン事業」におきましては、現在24か所の地区で教室が実施されており、参加者は笑顔で生き生きとした表情をしています。また、クラブ活動での輝かしい成績や「少年の主張大会」における鋭い視点での主張など、子どもたちは何事にも強い信念を持って食欲に取り組みんでいます。

こういった市民のみなさんの元気がまちの元気そのものであり、中間市を明るくする源でありますので、みなさ

んの元気と笑顔を大切に、パワー溢れるまちづくりを進めて参ります。

本市は依然として厳しい財政状況下にありますが、みなさんが「住んでいてよかった」と思えるまちに、そして安心して暮らせるまちになるよう職員一同努力いたしますので、引き続き本市のまちづくりへのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年がみなさまにとって素晴らしい1年となりますよう心よりお祈り申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



中間市長 福田 健児

全力発信

申告受付日程

(受付時間はいずれも9時～16時です)

■会場 市役所別館3階特別会議室(中間一丁目1-1)

受付日	住んでいる地区	事業・不動産所得受付日	
2月	10日(月)	弥生一丁目、二丁目、池田一丁目、二丁目	
	12日(水)	上底井野、中底井野、下大隈、七重町	
	13日(木)	垣生町、砂山、大辻町	○
	14日(金)	小田ヶ浦一丁目、二丁目、深坂一丁目、中尾一丁目	○
	17日(月)	太賀一丁目、二丁目、三丁目	
	18日(火)	太賀四丁目、通谷一丁目	
	20日(木)	通谷二丁目、三丁目、星ヶ丘	○
	21日(金)	通谷四丁目、五丁目、六丁目、朝霧四丁目	○
	25日(火)	桜台一丁目、二丁目、朝霧二丁目	○
	27日(木)	朝霧一丁目、三丁目、鍋山町	
28日(金)	深坂二丁目、蓮花寺一丁目、二丁目、三丁目、土手ノ内一丁目		
3月	2日(月)	扇ヶ浦一丁目、二丁目、三丁目、松ヶ岡	○
	3日(火)	扇ヶ浦四丁目、中尾二丁目、三丁目、四丁目	○
	5日(木)	土手ノ内二丁目、三丁目、中間一丁目	○
	6日(金)	中間二丁目、三丁目、四丁目、長津一丁目、三丁目	○
	9日(月)	長津二丁目、中鶴一丁目、二丁目	○
	10日(火)	中鶴三丁目、四丁目、浄花町、岩瀬西町、岩瀬三丁目	○
	12日(木)	岩瀬一丁目、二丁目、四丁目、東中間一丁目、二丁目、大根土	
	13日(金)	東中間三丁目、中央一丁目、二丁目、五丁目	
16日(月)	中央三丁目、四丁目		

市内での申告受付は1か所に
 昨年までは複数の申告会場を開設していましたが、個人情報保護の観点から、今年から会場は市役所のみになります。左の表を確認のうえ、できる限り住所が当てはまる受付日に来てください。都合が悪い人は、別の日程でも受け付けます。

また、市外在住の人は中間市の申告会場では受け付けできません。住所地の申告会場を利用してください。
事業所得・不動産所得が申告できる日
 事業所得・不動産所得のある人は、左の表の事業・不動産所得

得受付日に来てください。その日以外は受付できない場合があります。
譲渡所得(不動産)の申告、青色申告
 不動産の譲渡所得がある人、青色申告の人は、若松税務署で申告を行ってください。

株式など配当・譲渡所得の申告
 株式などの配当・譲渡所得の申告には時間がかかります。簡易な人や相談が不要な人は、切手を貼った返信用封筒を持参すれば、後日控えなどを自宅へ郵送することもできます。
 また、来年からは若松税務署での受付となります。

車で来場の際は
 大変混雑するので、車は河川敷駐車場に駐車してください。
申告用紙の配付場所
 申告用紙などは、1月中旬以降に課税課、東部出張所、西部出張所、ハピネスなかまで配布します。
東部・西部出張所は市県民税の申告書の提出のみ
 市県民税の申告書の提出は東部出張所または西部出張所でも可能ですが、全ての記入が終えて相談や修正の必要がない申告書に限ります。不備などのある申告書は両出張所ではお預かりできませんのでご了承ください。

■申告に必要なもの

対象	必要書類など
全員	○印鑑(朱肉を使うもの) ○申告者名義の通帳(還付を受ける場合) ○マイナンバーの分かるもの(マイナンバーカードなど) ○本人確認書類(顔写真付きのものは1つで可。それ以外は2つ以上必要)
利用者識別番号取得者	○利用者識別番号がわかる書類(税務署から送付された「確定申告のお知らせ」)
所得のある人	○源泉徴収票(複数ある場合は全部) ○収支内訳書 ※事業所得・不動産所得がある人は、申告前に作成してください。
控除のある人	○各種保険料控除証明書 ○医療費控除の明細書(申告前に作成が必要)、医療費通知、領収書(医療費控除の明細書に記載している場合は不要) ○国民健康保険税納税証明書、介護保険料納付証明書、後期高齢者医療保険料納付証明書(いずれも納付書支払い分) ※1月中旬に各世帯に発送します。社会保険料控除を受けるための資料として利用してください。

申告会場でマイナンバーカードの申請補助をします
 確定申告の期間中、会場でマイナンバーカードの申請に必要な顔写真の撮影を行い、申請のお手伝いをします。
 写真撮影は無料ですので、この機会にカードを作成しませんか。
●時間 確定申告受付日の9時～16時
●持ち物
 ○運転免許証など本人確認ができるもの
 ○通知カードと一緒に送付された「個人番号カード交付申請書」(なくても手続き可)
●注意事項
 ○カードを受け取るまでに、1か月程度かかります。
 ○手続きには、本人が来てください。15歳未満の人や成年被後見人の場合は、法定代理人が同行してください。
●問合先 市民課
 ☎(246)6239

若松税務署からのお知らせ
税務署での申告受付
 若松税務署で所得税の確定申告の受付を行います。若松税務署では市県民税の申告の受付は行っていません。
●期間
 2月17日(月)～3月16日(月)
 ※土曜・日曜日を除きます。
●時間
 9時～16時
●場所
 若松税務署(若松区本町二丁目14・12)
 ※駐車場がないので、公共交通機関を利用してください。
休日の申告受付
 みなさんの利便性を図るため、休日に申告書の記載方法などの相談を受け付けます。
●日時
 2月24日(木)、3月1日(日)・9時～16時
●場所
 AIM(アジア太平洋インポートマート)ビル3階(小倉北区浅野三丁目8・1) いずれも
●問合先 若松税務署
 ☎(761)2536

2月10日(月)～3月16日(月)は

確定申告

受付期間です。

令和元年(平成31年)分の所得に係る確定申告と市県民税の申告の受付が始まります。申告する必要がある人は、必ず期限内に申告をしてください。詳しくは、市ホームページで確認してください。

●問合先
 ○市県民税に関すること：課税課
 ☎(246)6238
 ○所得税に関すること：若松税務署
 ☎(761)2536



中間市役所 公式HP QRコード

【開庁日時】
土曜・日曜日、祝日、年末年始
(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～17時15分

中間市公式 Facebook QRコード

【開庁日時】
土曜・日曜日、祝日、年末年始
(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～17時15分



市役所の窓口が新しくなりました

●問合せ 市民課 ☎(246)6239



中間市では、森林を健全な状態での世代に引き継ぐために「国の森林環境贈与税」を活用し、森林の公益的機能を長期的に発揮させる施策や、森林を守り育てる機運の向上を図る施策などを実施しています。

また、窓口業務においては、来庁者にとって「わかりやすい」「優しい」を目指し、日々業務の改善・見直しを行っています。

木の温もりある窓口

こうした取り組みの一つとして、市役所1階の市民課・健康増進課の窓口は木製のカウンターと椅子が設置され、木の温もりが感じられる空間へと生まれ変わりました。

これらの備品は、公共建築物の木造・木質化や木製品の導入により、木材利用の普及啓発や、市民のみなさんが木の良さを感じたり木と触れ合える環境作りを目的としたものです。なお、原材料となる木には福岡県産のスギ材などが使用されています。

座ったまま手続きができる

新たに設置された木製カウンターは、みなさんにとって

優しく、利用しやすいつくりになっています。

市民課窓口には、今までは高いカウンターが設置されていたために、立ったまま手続きする必要がありました。座った状態で手続きができるようになりました。また、一つの窓口には椅子が二脚用意され十分なスペースも確保されているので、特に高齢者や身体の不自由な人、子ども連れの人などは利用しやすくなっています。

申請書類の記入が最小限に

転居や転出、住民票発行などの場合、申請者は書類に多くの必要事項を記入していただきます。しかし、令和元年11月住所などの聞き取りを行うこ



座って手続きができるので、みなさんにも好評です。

証明書等交付申請書

住所 福岡県中間市中間一丁目1番1号 平成元年 5月 5日

氏名 なかま たろう

性別 男

年齢 40

職業 会社員

電話番号 TEL

申請理由 (ア) 証明書の必要書類を記入してください。証明書の必要書類(イ)から見てあなた(ア)は

人 関係の親族 相続人 代理人 納税管理人 その他

住所 (イ) 本人の場合住所記入不要

住所 (イ) 本人の場合住所記入不要

印鑑登録 印鑑登録住所を記入してください

所得等証明 ④ 所得等証明

氏名などが印字されるようになり、申請者は手書きする必要がありません。

とにより、その情報を申請書に印字するサービスを開始しています。

県内の自治体の中でも珍しいこのサービスによって、住民異動届と証明書発行申請書、印鑑登録申請書は、申請者が手書きしなればならない部分が減り、記載事項確認後の署名のみで手続きができるようになります。

手続きなどでわからないことがありましたら、気軽にお尋ねください。

11 / 21 「よい歯」で表彰されました ～大切な歯をいつまでも健康に～

遠賀中間歯科医師会主催の「親と子のよい歯のコンクール」で土井絢斗くん(写真=前列右から2番目)親子が、「高齢者よい歯(80歳以上)の表彰」で近藤茂樹さん(写真=右)が健康な歯を持つ人に選ばれました。八幡西区のアートクレフクラブで行われた表彰式では、よい歯を保つ秘訣を話してくれた受賞者のみなさん。これからも歯を大切にしてくださいね。



12 / 1 中学生英語暗唱大会 ～英語で伝える私の思い～

中央公民館で「第10回中間市中学生英語暗唱大会」が開催され、市内の中学生24人が課題文の中に自分の考えを交え、英語で発表しました。今回のテーマは「オリンピック」です。3年生の部で最優秀賞を受賞した中間中学校の中山凌太郎さん(写真)は、オリンピックスピリットと高校受験を重ね合わせて「夢が叶うまで諦めない」と述べ、会場からは大きな拍手が送られました。



12 / 13 サッカー全国大会出場を報告 ～目標は世界の舞台で戦うこと～

ギラヴァンツ北九州U-15に所属する山下裕太郎さん(中間東中学校3年、写真=左)が市役所を訪れ、12月21日から開催される「高円宮杯JFA第31回全日本U-15サッカー選手権大会」出場を報告しました。スポーツ一家に育ち、179cmの長身と快足を武器にフォワードとして活躍する山下さん。「将来は世界を舞台に戦いたい」と大きな目標を話してくれました。



12 / 21 帯木蓬生さん年末講演会 ～ギャンブル障がいの怖さを語る～

中間市在住の精神科医で、著書「閉鎖病棟」が映画化された作家の帯木蓬生さん(写真)の講演会がなかまハーモニーホールで開催されました。家族も巻き込む「ギャンブル障がい」という切実なテーマですが、ユーモアを交えながらの語り会場からは笑い声も。講演後は来場者の質問にわかりやすく丁寧に答え、終始和やかな雰囲気にもまれた講演会となりました。



行政相談

行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。直接会場にお越しください。

- 日 時 2月1日(土)、21日(金)・15時～17時
- 場 所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
- 問合先 秘書広報課 ☎(246) 6271

心配ごと相談

法律に関する悩みを弁護士に相談できます。前日までに窓口で予約してください。受付時間は月曜～金曜日の午前8時30分～午後5時15分、定員は6人です。

- 日 時 2月1日(土)、21日(金)、27日(木)・15時～17時
- 場 所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
- 問合先 中間市社会福祉協議会 ☎(244) 1230

家庭児童相談

子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。

- 受 付 月曜日～金曜日・9時～17時
- 問合先 こども未来課家庭児童相談係(市役所本館3階) ☎(246) 3515

市民生活相談センター

生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。

- 受 付 月曜日～金曜日・9時～16時
- 場所・問合先 市民生活相談センター(中間二丁目10番1号) ☎(246) 1030

消費者相談

悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。

- 受 付 月曜日～金曜日・9時～16時30分
- 場 所 産業振興課(市役所別館2階)
- 問合先 消費生活センター ☎(246) 5110

県巡回交通事故相談

交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。

- 日 時 3月11日(木)・10時～16時(受付は15時まで)
- 場 所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
- 問合先 安全安心まちづくり課 ☎(246) 2017

補聴器相談

- 期 日 毎月第1火曜日・第3月曜日
- 時間・場所
 - 13時～14時・福祉支援課(市役所1階)
 - 14時30分～15時30分・ハピネスなかま(第3月曜日は除く)
- 問合先 福祉支援課 ☎(246) 6282

女性のための悩みごと相談

さまざまな女性問題に対し、1人1人に合わせた相談に応じます。

- 受 付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分
- 場所・問合先 人権センター ☎(245) 7801

身体障がい者福祉相談

身体障がい者の生活での困りごとなどについて相談に応じます。

- 受 付 毎月第2日曜日・10時～正午
- 場 所 ハピネスなかま
- 問合先 福祉支援課 ☎(246) 6282

介護保険運営協議会委員募集

●問合先 介護保険課 ☎(246) 6283

市では、介護保険事業の円滑な運営のため、介護保険運営協議会を設置しています。みなさんの意見を反映させるための委員を募集します。

- 募集人数** 3人
- 対象** 40歳以上の人
- 任期** 3月1日～令和4年2月28日(2年間)
- 報酬** 4200円(1回)
- 申込方法** 「介護保険の課題」に関する小論文(1200字程度)に住所、氏名、電話番号を記載して介護保険課に提出
- 申込締切** 2月7日(金)・必着

スポーツ推進委員募集

●問合先 生涯学習課 ☎(246) 6224

地域スポーツ活動に関心があり、スポーツを通じて健康で明るく地域づくりを担う人を募集します。

- 募集人数** 若干名
- 任期** 4月1日～令和4年3月31日(2年間)
- 報酬** 4200円(1回)
- 申込方法** 中央公民館にある応募用紙に記入し、窓口か郵送で提出
- ※応募用紙は、市ホームページからも入手できます。
- 申込締切** 1月31日(金)・必着
- 申込先** 生涯学習課(〒809-0014 蓮花寺三丁目1-1 中央公民館内)

市民図書館からのお知らせ

●申込・問合先 市民図書館 ☎(245) 4664

おりがみ教室
おりがみでかわいひな飾りを作ります。

- 日時** 2月1日(土)・14時～15時
- 定員** 20人
- 申込方法** 窓口、電話

利用者満足度アンケート調査
図書館をもっと快適に利用していただけるよう、みなさんから意見を募集します。窓口でアンケート用紙を配付しますので、ご協力をお願いします。

- 募集期間** 2月1日(土)～29日(日)

障害者控除対象者認定書の交付

●問合先 介護保険課 ☎(246) 6283

身体障害者手帳などの交付を受けていなくても、申告することで障害者控除を受けることができる「障害者控除対象者認定書」を交付します。

申請は必ず確定申告前に行ってください。

なお、申請から認定書の郵送までは1週間程度かかります。

- 申請場所** 介護保険課
- 要件** 確定申告を行う前年の12月31日現在、要介護認定を受けている65歳以上で、次の要件を満たす人
- 持ち物** 印鑑

○障害者控除：身体障がい(3～6級)に準ずる人、知的障がい(軽度・中度)に準ずる人

○特別障害者控除：身体障がい(1・2級)に準ずる人、知的障がい(重度)に準ずる人、ねたきり老人



人権教育・啓発に関する基本計画(案)の意見募集

●問合先 人権男女共同参画課 ☎(245) 3511

中間市では、人が集う魅力あるまちづくりを実現するために「第3次中間市人権教育・啓発に関する基本計画(案)」を策定しました。この計画に、広く市民のみなさんの意見を反映させるため、意見を募集します。

応募いただいた意見は集約のうえ公表します。また、個別の回答は行いません。

- 計画案の閲覧場所** 人権センター、市役所情報公開コーナー、東部・西部出張所、中央公民館、市民図書館、働く婦人の家、ハピネスなかま、市ホームページ
- 応募資格** 市内に在住・通勤・通学中の人
- この計画に利害関係のある個人・団体
- 募集期間** 1月16日(木)～2月14日(金)・必着
- 応募方法** 窓口、FAX、郵送、メール
- 応募先** 人権男女共同参画課(〒809-0011 岩瀬一丁目17-1 人権センター) ☎(245) 3519
- メール：jinrendanji@city.nakama.lg.jp

	令和元年度	30年度	前年当月比	増減率
11月	843,980kg	820,960kg	23,020kg	2.8%
累計	7,068,520kg	6,978,670kg	89,850kg	1.3%

会計年度任用職員の募集

●申込・問合先 総務課 ☎(246) 6232

来年度から、市で働く臨時・嘱託職員などは「会計年度任用職員」へ移行されます。なお、応募した人は採用候補者として登録しますが、業務の状況や免許、資格、経験などにより採用されない場合があります。詳しくは市ホームページで確認してください。

- 応募できない人** 地方公務員法第16条に規定する欠格事項に当てはまる人
- 令和2年度に在学中の人
- 職種** 一般事務補助、保育士、収税業務、介護
- 勤務場所** 市役所、各関連施設
- 任用期間** 4月1日～令和3年3月31日
- ※条件付き採用期間(試用期間)が1か月間あります。
- 申込期間** 随時
- ※4月からの採用は、1月中の登録者を優先します。
- 申込書配布場所** 総務課、東部・西部出張所
- ※市ホームページからも取得できます。
- 申込方法** 窓口、郵送

支援専門員、管理栄養士、看護師、看護助手、調理員など

排水設備指定工事店・工事責任技術者の登録申請

●申込・問合先 下水道課 ☎(246) 6256

排水設備指定工事店
排水設備工事は、市が指定した「指定工事店」でなければ施工できません。

- 対象** ○新規登録：中間市で登録された1人以上の排水設備工事責任技術者を専属雇用する県内の工事店
- 更新登録：中間市での登録期限が令和2年3月31日までの工事店
- 申込期間** 2月3日(木)～14日(金)
- 排水設備工事責任技術者** ○新規登録：福岡県下水道
- 対象** ○新規登録：福岡県下水道
- 更新登録：2千円
- 更新登録：千円
- 申込期間** 1月14日(木)～24日(金)
- 料 金** 1月14日(木)～24日(金) いずれも
- 申込方法** 窓口
- ※申請書は、下水道課か市ホームページにあります。

排水設備工事責任技術者の資格取得者、または中間市以外で責任技術者の登録をしている人

○更新登録：事前に更新講習を受講し、中間市での登録期限が令和2年3月31日までの人

英語の架け橋

ALTの先生が、母国の文化のこと、日本での生活や授業で感じたことなどを紹介します。

学校指導課
☎(246) 6223



ナタリー先生

1月1日は世界中がお祝いムードに包まれますが、祝い方は国や地域によって異なります。私たちが知らないカナダの風習を、ナタリー先生が紹介します。

Happy New Year ! It's 2020 !

Like many countries, January 1st is a statutory holiday in Canada. Many businesses and schools are closed. We celebrate New Year's by spending time with family and friends. Some stay home, others go out to parties. But in some rural areas especially in Quebec, people spend the night ice fishing with friends as a New Year's Tradition. During New Years, major cities have spectacular fireworks set off at midnight to mark the beginning of the New Year. It is usually accompanied by various performances and live music. In Vancouver downtown, there are food trucks and street performances along the streets. People also go ice skating on outdoor rinks while listening to music. Others like to take the opportunity to enjoy the beautiful wintry landscape during their day off. In the more northern parts of Canada, you can see the Northern Lights, a natural phenomenon caused by the sun which can be observed in the sky. They're beautiful green lights. Speaking of the new year, Tokyo Olympics is just 6 months away ! I'm looking forward to it !

カナダでも他の国と同様に、1月1日は国民の祝日です。New Year's Day(元旦)は多くの会社や学校は休みです。過ごし方はさまざまですが、家でゆっくりしたり外でパーティーをするなど、家族や友達と過ごす日です。けれども、もっと田舎では友達と夜に穴釣りをする風習があります。主要都市ではカウントダウンを見事な花火とイベントで祝います。バンクーバーのダウンタウンでは通り沿いにキッチンカーとストリートパフォーマーが集まる「ストリートパーティー」が行われます。屋外ライブありアイススケートあり、楽しいですよ。また、カナダの北部ではオーロラを見ることができます。カナダのオーロラは美しい緑色の光です。東京オリンピックはもうすぐ、6か月後ですね。楽しみです！

もっと知りたい、まちの魅力

なかま観光 News

中間市の観光に関する疑問や質問にお答えします。



●問合せ先 地域交流センター
☎(245) 4665

今月のテーマ 観光ガイド養成講座

Q 観光ガイド養成講座って何？

A 世界遺産の遠賀川水源地ポンプ室や中間唐戸、遠賀川鉄橋などの観光資源、そしてなかまフットパスなどの市の魅力を来訪者に伝える役割を担う人材を養成する講座です。今年度は7月から2月まで全9回開催しています。



市の歴史や魅力を知る講座を実施。

Q どんな講座なの？

A 実際に産業遺産の調査・研究をしている専門家やバスガイドなどで活躍している方などを講師としてお招きし、観光ガイドに必要な知識や心掛けることなどを学ぶ講座です。今回は、19人の受講生が「近代化遺産の見方・楽し



講師から説明を受ける受講生たち。

み方」や「フットパスによる観光振興の取組」、「記憶に残る伝え方」などをテーマに学びました。また、10月と11月の講座では底井野地区のフットパス体験や門司港レトロでの現地研修を通して、現在ガイドとして活躍している方から直接ガイドとしての役割や説明するポイントなどを学びました。



体験や研修などを通して、先輩ガイドからノウハウを学ぶ。

Q 受講後はどうなるの？

A 全9回のうち、一定回数以上の講座を受講した人は、市の観光ガイドとして登録し活動できるようになります。活動を希望する場合は講座終了後も研修を行いますので、安心して活動していただけます。観光ガイドに興味がある人は、気軽に地域交流センターに問い合わせてください。



熱心にメモをとる受講生。

■アドバイス
令和元年6月14日から「チケット不正転売禁止法」がスタートしています。人気コンサートなどのチケットを業者や個人が買い占め、ネットオークションや転売仲介サイトなどで高額に転売されている状況があり、チケットの不正転

■相談事例
スマートフォンでコンサートのチケットを、検索で一番上に出てきたサイトから申し込んだ後、公式サイトではなく、海外の転売仲介サイトでの高額な取引だとわかった。解約したいがどうしたらよいか。

くらしのミカタ

全国の消費生活センターに寄せられる相談の一部を紹介します。

高額です！
海外の転売仲介サイトに注意！

消費生活センター ☎(246)5110

売などを禁止する法律(通称「チケット不正転売禁止法」)が施行されました。この法律により、インターネット上での売買を含めてコンサートやスポーツなどのチケットを、興行主などの販売価格(正規価格)を超える価格で転売することや、転売目的で手に入れることが禁止されました。一定の要件を備えたチケットが対象です。しかし、「転売仲介サイト」業者に対しては、この法律では特に規定はありません。チケット転売仲介サイトに解約を申し出ても、利用規約により解約できない場合もあります。ネットオークションや転売仲介サイトで購入したチケットの中には、入場時の本人確認などで入場できない場合もあります。また、公演中止・延期の払い戻しの補償が受けられない場合もあります。困ったときは、早めに消費生活センターに相談してください。土曜・日曜日、祝日は消費者ホットラインに相談してください。

●消費者ホットライン
☎1188

「社会を明るくする運動」作文コンクール
「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と過ちを犯した人の更生について理解を深めるとともに、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国運動で、69回目を迎えました。「第69回社会を明るくする運動」作文コンテストの中学生の部では、中間南中学校3年の上根実花さんが「優秀賞(福岡県更生保護協会理事長賞)」を受賞しました。応募総数24120作品の中から、最優秀賞・優秀賞に選ばれたのはわずか9人です。上根さんは「作文がいろいろな所に掲載されることで、私の思いを多くの人に伝えることができよかったです」と受賞の喜びを話してくれました。

作文「加害者の加害者にならないために」(二部抜粋)
いじめや、虐待などは私たちの身近にある大きな問題だ。いじめや、虐待を受けた被害者の社会への不信感や怒り、恨みが大きくなってしまっている。つまずき加害者は被害者なのだ。そうすると、私たちは加害者の加害者ということになる。「社会を明るくする運動」と聞いて考えること。その答えは、意外と私たちの身近にあるのかもしれない。いや、私たち一人ひとりの中にある。加害者の加害者にならないために事件を起こす人を少なくするため一人ひとりのできることをみんなが一杯頑張ることが、社会を明るくすることにつながる。

みんながつながる
福祉の輪
介護・障がい・保育など、身近にある福祉について紹介します。

福祉支援課
☎(246)6270



受賞の報告のため市役所を訪れた上根さん(写真=左)。

ちいさなところで
はぐくむ人権



子どもたちが感じた人権のカタチ。作文をとおして、もう一度人権について考えてみませんか。



人は、周りと同じ考えを持っていると安心できるものですが、それぞれ個性があるからこそ新しい発見や考えが生まれると思います。その個性を大切に、みんなと協力していきたいです。

「みんなと自分」
中間東小学校5年

青柳 和華

この作文を書くこと決まったとき、「人権」という意味についてくわしく調べようと思いい、図書館へ行って調べました。本には、人との関わりについてのことや人を大切にすることという内容でした。

そのときに、「わたしと小鳥とずっと」という歌を思い出しました。それは、「私が両手をひろげてもお空はちつとも飛べないが飛べる小鳥は私のように地面を速くは走れないはずと小鳥とそれから私みんなちがってみんないい。私がからだをゆすってもきれいな音は出ないけどあの鳴るすずは私のようにたくさんな唄は知らないよすずと小鳥とそれから私みんなちがってみんないい。」という歌です。

だから、私は、色んなちが



み～んな
な・が・ま

いを大切にしたいと思いがあす。人それぞれのちがいがあつたり、得意な事や苦手な事や上手な事がちがったり、とにかくたくさんちがいがあります。

あなたは、友達とちがう事だなやんだ事はありますが。そんな時、自分の事をきらいになった事がありますか。私は、そんな時には、こう考えるようにしています。もし、みんな同じだったら、気持ちもみんな同じだから、別の感情が生まれないと思うし、みんな同じなら、新しい発見や考えが生まれなと思います。

私は、小さなときは、みんなと仲良しになりたいと思っていました。でも、今はいろんなちがいに気づいて、ときどきむずかしい時があります。私は、そんな時は、その人の良いところを見つけてうにしています。

そして、これからは協力できるところは協力をしたいです。協力し合うとみんなが「ありがとう」という気持ちになります。「ありがとう」と言えればみんながうれしい気分になります。また、勇気を持って自分の意見を言うべきときは、言えるようになりたいです。そのときは、周りの人を傷つけないように、言葉を考えて話せるような人になりたいです。

「みんなちがってみんないい」という生き方、考え方は、人を大切にするにきつとつながると思います。私は、「人権」を大切にできる人になりたいです。

※この作文は、平成30年度中に書かれた作品であり、作文の内容と学年の表記は当時のものです。

健康ファミリー

保健センター
TEL (246) 1611
FAX (246) 3024
genki@city.nakama.lg.jp

2月の子育てカレンダー		
7日(金)	1歳6か月児健診	受付13:00～13:30
17日(月)	すくすくあかちゃん広場	10:00～11:30
18日(火)	わんぱく広場	10:00～11:30
20日(木)	4か月児健診	受付13:00～13:30
27日(木)	3歳児健診	受付13:00～13:30
28日(金)	離乳食教室	10:00～11:30

果物が不足しないようにするなど、食生活にも気をつけましょう。

●**対象** 50歳以上の人
※胃の病気で治療中の人や胃がんの手術後5年以内の人、胃の痛み、不快感などの症状がある人は対象外です。

●**検診期間** 2月29日(木)まで

●**自己負担額** 3千円(生活保護受給者は無料)
※追加の検査が必要な場合や使用する薬剤などにより、自己負担が発生する場合があります。

●**注意事項**
胃内視鏡検診は2年に1回の受診となりますので、今年度受診すると、来年度は市の胃がん検診はバリウム検査・胃内視鏡検査ともに受診することができません。

胃がん(胃内視鏡)検診
胃がんは、50歳以降にかかる人が多く、わが国のがんによる死亡原因の多くを占めるがんです。がんは早期発見・早期治療が大切です。

しかしながら、早期の胃がんは自覚症状がほとんどありません。早期発見するためには、胃がん検診を定期的に行うことが大切です。2年に一度は胃の内視鏡検診を受けることをお勧めしています。今年度まだ受けていない人は早めに受診してください。

胃内視鏡検診は、口または鼻から胃の中に内視鏡を挿入し、胃の内部を観察する検査です。便秘気味、誤嚥しやすい、

握力に自信がないなどの理由でバリウム検査が苦手な人もお勧めです。検査時に疑わしい部位が見つければ、そのまま生検(組織を採取する)を行う場合もあります。

また、ヘリコバクターピロリ菌の持続感染、喫煙や塩分の多い食品の過剰摂取などの生活習慣が、胃がんの発生の危険性を高めることを高めています。胃がん検診の定期的な受診だけでなく、禁煙、塩・高塩分食品の取り過ぎに注意すること、野菜や



- 市内実施医療機関**
 - 新中間病院
 - 富岡医院
 - 中間市立病院
 - 萩本医院
 - むた医院
 - 山下医院
 - 葉医院
 - 吉野内科胃腸内科クリニック
- 申込・問合せ**
保健センター

国保だより

健康増進課
☎(246)6246

高額療養費の支給

1人が同月の1か月間に、限度額を超えて医療費を支払った場合、限度額を超えた額が支給されます。ただし、年齢や世帯の収入によって限度額や計算方法が変わります。詳しくは健康増進課まで問い合わせください。

高額療養費の計算方法

毎月1日から月末まで月ごとに計算します。このとき、入院時の食事代や差額ベッド代などは対象外です。ただし、70歳未満の人は医療機関ごと(通院と入院、内科と歯科は別)に計算します。調剤については処方箋を発行した医療機関に合算することができません。また、個人ごと、医療機関ごとに分けた医療費が210000円以上のものは合算することができません。

- 申請に必要なもの**
国民健康保険証、該当月の領収書、申請者の印鑑、世帯主の通帳
- 医療費通知**
国民健康保険を利用して病院などを受診した医療費をお知らせするため、2か月に一度「医療費通知」を送付しています。
- 医療費通知は、確定申告時の医療費控除の手続で使用することができます。**医療費通知をなくした場合は、医療機関から発行される領収証を使用して申告してください。領収証をなくした場合は、各医療機関に問い合わせください。再発行ができない場合もあります。
- また、医療費通知に記載されていない医療費医療費通知発生前に申告する場合は、これまで通り明細書が必要です。領収証は最低5年間大切に保管してください。**
- 問合せ**
○高額療養費など助成額：健康増進課
☎(246)6246
- 医療費控除の申告や明細書の記載：課税課
☎(246)6238

ITO's Diary

中間市出身の女優・大野いとさんがつづる「いと日記」

ホリプロ/女優
大野 いとさん
1995年7月2日生。中間市出身。映画「高校デビュー」(2011年公開)で主演デビュー。2016年から中間市PR大使を務める。

みなさん、2020年明けましておめでとうございます。どんな年末をお過ごしでしたか？年が明けるとワクワクするのは私だけでしょうか？新たな風が舞い込んでくるようで、1月は好きな月。

今回は昨年撮影・放送していたドラマ「同期のサクラ」について。連ドラは3～4か月かけて撮ることが多い分、キャスト、スタッフのみなさんと仲が深まりやすくて、そこが好きなところ。サクラの撮影は1話1年と10年間の物語だったから、ヘアメイク部や衣装部の方は時代にこだわってくれて、私もうれしくて楽しかったな。また違う現場で会えることを励みに、次の現場へ向かいます。

大野いとさんW主演の映画が公開
大野さんがW主演を務める映画「新卒ポモドーロ」が、2月21日(金)から全国の映画館で公開されます。ぜひ劇場でご覧ください。

【大野いとさん公式ホームページ】 <https://www.horipro.co.jp/onoito/>

募集



多機能型就労継続支援事業所「いなほ」利用者

テレワーク(インターネットなどを活用して会社以外の場所で働く勤務形態)を活用した就労継続支援(B型)事業の利用者を募集します。障がいのある人が、地域の中で活動し生活することを目的とし活動してまいります。ぜひ応募してください。

イベント



キッズ&ハンドマッサージ

オイルを使ったマッサージで、親子のスキンシップを楽しんでください。
日時 1月23日(日)・10時30分〜11時30分
対象 2〜4歳くらいの子どもと保護者
持ち物 飲み物、タオル、着替え
定員 30人程度

●申込方法 電話
●申込締切 1月22日(日)
●場所・申込・問合せ先 子育て支援センター
☎(245)5557

●第39回ふるさと遠賀川親子たこあげ大会

創作風コンテストも開催します。申し込み不要で誰でも参加できますので、ぜひ参加してください。

日時 1月26日(日)・10時〜13時30分(受付は9時30分〜)
場所 市役所前河川敷
●注意事項

○市販の風でも参加することができます。
○悪天候の場合は、働く婦人の家で風の審査会を開催します。

●問合せ 中央公民館
☎(246)2321
世界遺産企画展

石炭産業をテーマに、日本の産業化の道程を紹介する企画展を行います。また、「石炭と鉄道と福岡県」と題した講演会を同時開催します。会場では「世界遺産のある街 北九州市・中間市 夏休みポスターコンクール」の受賞作品も展示しますので、気軽

に来場してください。
●炭都・三池「明治日本の産業革命遺産」企画展2
●期間 2月2日(日)〜16日(日)
●時間 10時〜17時
※水曜日は休みです。
講演会

日時 2月2日(日)・14時30分〜16時30分
講師 渡部邦昭さん(九州歴史資料館学芸員)
いづれも
●場所 なかまハーモニーホール
●問合せ先 地域交流センター
☎(245)4665

健康づくりサポート教室

脂質異常症について学び、毎日の食生活を変えるきっかけにしませんか。
なかま健康マイレージのポイント対象事業です。
日時 2月14日(日)・9時30分〜正午(受付は9時〜)
●料金 400円(材料費)
※締切後の取り消しや当日欠席の場合は、参加料400円をいただきます。

●持ち物 筆記用具、エプロン、三角布、手拭きタオル
●定員 30人
●申込方法 電話、FAX
●申込締切 2月7日(日)

●場所・申込・問合せ先 保健センター
☎(246)1611
FAX(246)3024

離乳食教室

栄養士による離乳食の講話(生後5か月〜1歳6か月ごろについて)と試食を行います。また、教室参加中は託児を行いますので、希望者はバスタオル、オムツなど必要なものを持ってきてください。なかま健康マイレージのポイント対象事業です。
日時 2月28日(日)・10時〜11時30分(受付は9時30分〜)
●持ち物 母子健康手帳、筆記用具、4か月児健診の時に配布した離乳食のパネルレット

●申込方法 電話
●申込締切 2月21日(日)
●場所・申込・問合せ先 保健センター
☎(246)1611

お知らせ



地域交流センター
2月の休館日
地域交流センターは、祝日の2月11日(日)は開館し、振替

として2月12日(日)に休館します。また、会議室の利用や西部出張所、歴史民俗資料館も同様となりますので、注意してください。

●問合せ先 地域交流センター
☎(245)4665
ハピネスなかま
施設利用の再開
地域総合福祉会館「ハピネスなかま」は、改修工事が終了し1月から施設の利用を再開しています。

視覚障がい者対象の情報交換会(つどい)
生活訓練経験者の話や当事者ならではの生活上の工夫など、情報交換を行います。また、何か生活上で困っていることがあれば、歩行訓練士などが相談に応じます。
申込不要ですので、気軽に参加してください。
日時 1月22日(日)・13時〜15時
●場所 ハピネスなかま
●対象 視覚障がいがあり、生活訓練希望または関心がある人

●問合せ先 福祉支援課
☎(246)6282

災害から生命を守る特別講演会

国土交通省遠賀川河川事務所の方を講師に招き、昨年の台風19号の被災の実態と河川防災などを学びます。

日時 1月25日(日)・10時〜正午
●料金 820円
●定員 50人
●場所・申込・問合せ先 生涯学習センター
☎(246)4316
特定不妊治療費の一部助成

県では、特定不妊治療費の一部助成を行っています。必要書類や助成金額など、詳しくは問い合わせください。
●対象 平成31年4月1日

以降に治療が終了(中断含む)し、次の全てに当てはまる人
○指定医療機関で特定治療(体外受精または顕微授精)と男性不妊治療を行った法律上の夫婦
○夫と妻の前年の所得金額の合計が730万円未満
●申請期限 3月31日(日)
●問合せ先 宗像・遠賀保健福祉環境事務所
☎0940(37)4070
アルコールに関する研修会「CRAFTのすすめ」

日時 1月31日(日)・14時〜16時
●場所 宗像総合庁舎(宗像市東郷一丁目2・1)
●定員 60人・先着順
●申込方法 電話
●申込締切 1月17日(日)
●申込・問合せ先 宗像・遠賀保健福祉環境事務所
☎0940(36)2473
高齢者のためのしごと・ボランティア合同説明会

●場所 北九州市立商工貿易会館(小倉北区古船場町1・35)
●対象 概ね60歳以上
●問合せ先 福岡県70歳現役応援センター
☎(513)8188
所得税の還付申告センター

●対象 中間市・遠賀郡に在住で次に当てはまる人
○給与所得者で、住宅借入金等特別控除、医療費控除などにより還付を受ける人
○平成31年・令和元年の途中で退職し、年末調整が済んでいない人
●注意 年金所得者で源泉徴収された所得税の還付を受ける人は、還付申告センターでの相談はできません。
○事業を営む人
○生命保険などの外交員の人
○不動産所得がある人
○贈与税の申告や不動産、株式などの譲渡所得がある人
○原稿料、報酬などの収入がある人
●問合せ先 若松税務署
☎(761)2536

俳句

なかま愛句会

湖の面のくれなるまぶし初詣
太賀一丁目 高橋 佳興詩
はき慣れぬざうり「いやいや」七五三
扇ヶ浦四丁目 是松 喜美江
屏風絵を広げてみれば万葉歌
桜台二丁目 吉田 織 恵
子や孫を語るぢばば日向ぼこ
鍋山町 岩下 マス子
自転車の補助輪外す小春かな
朝霧四丁目 太田 眞佐子

川柳

吉富 廣選

ママの顔見つけ泣き出す我慢の子
桜台一丁目 向井 由紀子
あれこれと目で合図して五十年
土手ノ内一丁目 吉富 安子
背なに子を母さんバツ重たそう
弥生一丁目 鶴田 春枝
インスタントプロの味だとプロが褒め
中間三丁目 二禮 秀子
病癒え欲が頭を持ち上げる
中央三丁目 桑原 康博

短歌

中間短歌会選

秋深く薔薇のかをりのただよふなか海軍基地は特攻送る
土手ノ内一丁目 岡本 マキ子
免許証を返納せし夫笑顔にてわれに専属運転手と言ふ
通谷二丁目 山下 純子
秋深み葦まだ残る曲川澄める青空白鷺の飛ぶ
松ヶ岡 金子 純子
娘は五十孫は二十才の令和の初春昔と同じ太宰府の山
太賀四丁目 隈井 景子
艶の良き丹波黒豆召し上げれ我が家の仏なべて甘党
扇ヶ浦二丁目 高田 厚子



みんなで作るページだぬん。お知らせやイラストなどを送ってほしいぬん。
●応募・問合せ 広報広聴係
(〒809-8501 中岡一丁目1番1号)
☎(246) 6271
○メール…koho@city.nakama.lg.jp

■ 公共施設問合せ先 ■

市役所代表	(244) 1111
中央公民館	(246) 2321
消防署	(245) 0901
市立病院	(245) 0981
地域交流センター	(245) 4665
東部出張所	(246) 1110
西部出張所	(244) 1112
市民図書館	(245) 4664
歴史民俗資料館	(245) 4665
なかまハーモニーホール	(245) 8000
生涯学習センター	(246) 4316
体育文化センター	(246) 2800
人権センター	(245) 3511
働く婦人の家	(246) 0483
ハピネスなかま	(245) 8686
社会福祉協議会	(244) 1230
保健センター	(246) 1611
親子ひろばリンク	(244) 0742
パルハウスぼちぼち	(243) 3387
子育て支援センター	(245) 5557

■ 人の動き ■

令和元年 11月末現在 (前月比)

○人	□…41,477人 (-66)
○男	…19,396人 (-18)
○女	…22,081人 (-48)
○世帯数	…20,534世帯 (-25)

■ 交通事故発生件数 ■

令和元年 10月末現在

10月		累計
件数	17件	175件
死者	0人	0人
負傷者	25人	238人

■ 火災発生件数 ■

11月		累計
建物	1件	5件
林野	0件	0件
車両	0件	1件
その他	2件	9件
件数	3件	15件

日曜	2月の行事予定
1 土	○第6回元氣ッズ ドッチビー大会 体育文化センター (9:00～) ○なかまラボ(恵方巻ラボ) 中央公民館 (10:00～12:00) ○おはなし会(図書館員) 市民図書館 (11:00～) ○おりがみ教室 市民図書館 (14:00～15:00) ○室礼一日体験講座～節分・立春正月～ なかまハーモニーホール (13:30～) ○利用者満足度アンケート調査(2/29まで) 市民図書館
2 日	○第9回中間市ペタンク大会 体育文化センター (9:00～)
3 月	
4 火	
5 水	
6 木	
7 金	
8 土	
9 日	環境美化の日
10 月	○3月保育所入所申込締切 こども未来課 (17:15まで) ○確定申告受付(3/16まで) (2/12を除く水曜日は休み) 市役所特別会議室 (9:00～16:00)
11 火	
12 水	○なやみごと相談所開設 人権センター (13:30～15:30)
13 木	○「子育て女性再就職支援」出張面接相談(2/10までに要予約) 人権センター (10:00～12:00)
14 金	○健康相談 市役所ロビー (9:30～11:30) ○健康づくりサポート教室 保健センター (9:30～12:00)
15 土	○おはなし会(ほっとブックなかま) 市民図書館 (11:00～)
16 日	
17 月	
18 火	
19 水	
20 木	○親子エアロビクス なかまハーモニーホール (10:30～11:30)
21 金	
22 土	○ミズノ運動会必勝塾・スポーツ塾 体育文化センター (10:30～15:00) ○おはなし会(なかまフレンズ) 市民図書館 (11:00～)
23 日	○市税などの休日納付相談窓口 収納課 (9:00～12:00) ○第60回中間市卓球大会 体育文化センター (9:00～)
24 月	
25 火	
26 水	
27 木	○セカンドブック 保健センター (13:00～) ○市税などの夜間納付相談窓口(28日まで) 収納課 (17:15～19:00)
28 金	
29 土	

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

第9回 中間市ペタンク大会

室内でのペタンク大会を開催しますので、ぜひ参加してください。

●日時 2月2日(日)・9時～

●対象 市内在住・在勤者または中間市スポーツ少年団加盟者

●料金 千円(1チーム)

●代表者会議で徴収します。

●チーム編成 ○小学生の部：小学生で編成した3人1組のチーム
※大人が代表者として申し込んでください。

○一般の部：中学生以上の3人1組のチーム

●申込方法 体育文化センターにある申込書に記入し窓口へ提出

第60回中間市卓球大会

詳しくは、体育文化センターにある大会要項を確認してください。

●日時 2月23日(日)・9時～

●種目 ○団体戦：自治会単位3人3単(1チーム3～4人)
○個人戦(男女別)：一般、シルバー(65歳以上)、初心者

●料金 ○団体：1500円(1チーム)
○個人：無料

●申込方法 体育文化センターにある申込書に記入し窓口へ提出

●申込締切 2月3日(日)

●場所・申込先 体育文化センター

●問合せ先 中間市卓球協会 中野携帯 ☎090(5478)7204

福岡共同公文書館 「ふくおかスポーツの軌跡」と題して、明治以降の福岡県のスポーツの軌跡を公文書や写真などで紹介します。

●展示期間 2月4日(日)～3月22日(日)・9時～17時

※休館日は月曜日、祝日です。
※2月22日(日)、3月8日(日)は当館学芸員の解説があります。

●場所・問合せ先 福岡共同公文書館 筑紫野市上古賀一丁目3-1 ☎092(919)6166

北九州視覚特別支援学校 入学者募集

志願資格など、詳しくは問い合わせてください。

●入学検査日 ○幼稚園：2月14日(日)
○高等部：3月9日(日)

●対象 ○幼稚園：平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれの人
○高等部：特別支援学校高等部、高等学校、中等教育学校を卒業または令和2年3月に卒業見込みの人、学校施行規則でそれと同等以上の学力と認められた人

●申込期間 1月31日(金)～2月7日(金)

●問合せ先 福岡県立北九州視覚特別支援学校 ☎(651)5419

みんなのひろば

みんなで作るページだぬん。お知らせやイラストなどを送ってほしいぬん。
●応募・問合せ 広報広聴係
(〒809-8501 中岡一丁目1番1号)
☎(246) 6271
○メール…koho@city.nakama.lg.jp

第7回遠賀川流域リーダーサミット in 宮若

遠賀川流域自治体の首長が、流域の未来ビジョンを語ります。

●日時 1月26日(日)・13時～

●場所 宮若市宮田文化センター(宮若市宮田72-1)

●問合せ先 国土交通省遠賀川河川事務所 ☎0949(22)1830

ミズノ運動会必勝塾・スポーツ塾

運動会必勝塾では、走り方を基礎から教えます。スポーツ塾では、跳び箱・鉄棒を指導します。運動が苦手な子でも嫌いな子も大歓迎です。

●日時 2月22日(日)

●時間 ○運動会必勝塾：10時30分～11時30分
○スポーツ塾：14時～15時

※各教室の30分前から受け付けを行います。

●対象 小学生

●料金 千円(各教室)

●定員 20人(要予約)

●申込方法 窓口、電話

●場所・申込先 体育文化センター ☎(246)2800

屋根・外壁塗り替え勉強会のお知らせ 1月14日(火)開催

塗装を塗り替える際には、塗料の知識や塗り方のコツなど、事前の勉強が大切です。今回は、塗料の知識や塗り方のコツなど、事前の勉強が大切です。今回は、塗料の知識や塗り方のコツなど、事前の勉強が大切です。

●日時 1月14日(火) 14時～16時

●場所 なかまハーモニーホール 会議室3

●申込み プロタイムズ 八幡西店(株式会社ナカガワクリエイティブ) ☎0120-957-882 (受付9時～18時)

(参加費無料・要予約)

鍼灸訪問治療 赤ざる

健康保険が使える鍼灸とマッサージ

ご自宅へ訪問OK

診療 ▶ 9時～18時
休診 ▶ 土・日・祝 (お盆・年末年始)

中間市東中間1-3-7 (Kタウン内)
☎093-243-1618



NAKAMA's Letter

中間の未来を支える子どもたち

子どもたちが勉強やスポーツなどに真剣に取り組む姿には、本当に頭が下がる思いです。「社会を明るくする運動の作文コンテスト」(P10)や「中学生の税の作文」(右写真)で優秀な成績を収めた中学生たちは、世の中の動きについて学び分析し、自分の考えを自分の言葉で的確に表現していました。また、サッカーに打ち込み、全国大会への切符を掴むまでに上達した生徒もいます(P6)。「失敗した人」とは、諦めた人のことを言うのです。ぜひみなさん、何事も諦めず、全力で取り組んでください。



市長っていったい何をしているんだろう。NAKAMAのために日々奮闘を続ける、市長の足あととその想いを写真で巡ります。



1. 「中学生の税の作文」で市長賞に輝いた中間東中3年の船津千寿さん(写真=左から2番目)と教育長賞に輝いた中間中3年の瀧崎和凜さん(写真=左から3番目)。
2. 「幼年消防クラブ大会」で挨拶。
3. 安川電機の利島康司特別顧問(写真=右)と意見を交わす福田市長。
4. 「歳末たすけあい募金運動」で街頭に立ち募金を呼びかける。

なかまコミュニティ無線 確認ダイヤルサービス

無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。通話料金は利用者負担です。

☎050(5578)2624



寺嶋 太鳳ちゃん

H31.4.21 生 (岩瀬二丁目)

お兄ちゃんに負けず、元気いっぱい育ててね♡



高嶋 南菜ちゃん

H30.12.29 生 (深坂二丁目)

我が家のお姫様♡おっきいお兄ちゃんとちっちゃいお兄ちゃんにかわいがられすぎて、ななちゃんは大変かな(笑)



わが家の「アイドル・ヒーロー」を掲載しませんか。対象は未就学児までです。必要事項に写真を添えて、メールで応募してください。

- 必要事項 氏名、ふりがな、生年月日、住所、連絡先、メッセージ(40~60字)
- 応募・問合せ先 広報広聴係 ☎(246)6271
- メールアドレス... koho@city.nakama.lg.jp

完成!! 新しい納骨堂

核家族化や埋葬に対する価値観の多様化によって、「先祖代々の墓」という従来の概念ではなく、自分のライフスタイルに合ったお墓を求め人が増えています。そこで、「新たなお墓の形」として近年、注目を集めているのが「納骨堂」です。

1~3名様向け 一基 **38万円**より(税込)

永代使用料・永代管理料含む



今後、一切の費用が かかりません。

- ご自分の安住の場所を生前中に確保されたい方
- 将来、無縁墓地にならない安心できるお墓をお探しの方
- お子様、後継ぎが無く、継承が心配の方
- お墓が遠方であってなかなか足を運べず、手入れが行き届かない方
- 家にお骨があり、納めるところをお探しの方

このような悩みを解決します
お気軽にご相談ください

宗教学者福泉寺 中間霊園 福岡県中間市下大隈1468番地 TEL.093-244-0555



●点字・声の広報なかまを発行しています
目が見えない方に「広報なかま」を点字または朗読テープにてお届けします。詳しくはお問い合わせください。
●問合せ先 秘書広報課 TEL.093-246-6271

有料広告欄

発行 福岡県中間市役所 〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号
編集 秘書広報課 TEL.093(246)6271 FAX 093(245)5598
ホームページ <http://www.city.nakama.lg.jp/>
メールアドレス webmaster@city.nakama.lg.jp

●今回の「広報なかま」にかかわった経費は1部約23円です。
●「広報なかま」の配布は発行日から開始します。みなさんのお手元に3日以内にお届けできるようにしています。